

別記様式

議 事 録

会議の名称	令和4年度第1回岩倉市健幸づくり推進委員会次第
開催日時	令和4年8月8日(月) 午後2時から3時30分まで
開催場所	岩倉市消防庁舎 2階 大会議室
出席者 (欠席委員・説明者)	出席委員: 八谷委員、檜木委員、小椋委員、梶浦委員、大野委員、大橋委員、馬路委員、片岡委員、鷺津委員、安江委員、杉浦委員、村永委員、大谷委員 欠席委員: 櫻井委員、石黒委員、平松委員 事務局: 山北健康福祉部長、原健康課長、城谷健康課専門員、岡崎統括主査保健師、水野統括主査保健師、小川統括主査、宮田主任
会議の議題	(1) 委員長、副委員長の選任について (2) 令和4年度保健事業について (3) 「健康いわくら21」(第2次)推進計画について (4) その他
議事録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点筆記 <input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> その他
記載内容の確認方法	<input type="checkbox"/> 会議の委員長の確認を得ている <input checked="" type="checkbox"/> 出席した委員全員の確認を得ている <input type="checkbox"/> その他()
会議に提出された資料の名称	[資料1]岩倉市健幸づくり推進委員会条例 [資料2-1]子宮頸がんワクチン予防接種について・子宮頸がん予防ワクチンを任意接種された方への償還払いについて・特別な理由による任意予防接種費用の助成について [資料2-2]新型コロナワクチン接種実施状況 [資料2-3]がん患者医療用補整具購入費補助事業ちらし [資料2-4]多胎児家庭サポーター派遣事業ちらし [資料2-5]健幸づくり条例リーフレット [資料2-6]健幸情報ステーションちらし [資料2-7]健幸伝道師ちらし [資料3-1]健康いわくら21(第2次)指標の判定状況 [資料3-2]健康いわくら21(第2次)令和3年度指標評価 [資料3-3]健康いわくら21(第2次)推進状況 [資料3-4]健康いわくら21(第2次)計画期間延長について [資料3-5]健康いわくら21(第2次)概要版
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開
傍聴者数	0人
その他の事項	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1 あいさつ

健康福祉部長よりあいさつ。

2 委員の委嘱について

事務局より委員の任期等について説明した。

各委員、事務局の自己紹介。

3 議題

（1）委員長、副委員長の選任について

「岩倉市健幸づくり推進委員会条例[資料 1]」第 6 条第 1 項に基づき、委員の互選により選出。事務局より、委員長に識見を有する者として就任された八谷委員、副委員長に岩倉市医師会代表者の檜木委員で提案したところ、異議なしで承認された。

委員長、副委員長よりあいさつ。

（2）令和 4 年度保健事業について

事務局より[資料 2-1～2-7]を用いて、令和 4 年度の新規事業・重点事業について説明した。

- ・子宮頸がんワクチン予防接種の積極的勧奨の再開
- ・子宮頸がん予防ワクチンを任意接種された方への償還払い
- ・特別な理由による任意予防接種費用の助成
- ・新型コロナワクチン接種実施状況
- ・がん患者医療用補整具購入費補助事業
- ・多胎児家庭サポーター派遣事業
- ・健幸づくり条例

条例制定後の取り組みについて説明。（リーフレット[資料 2-5]最終ページの 6 項目）

[からだ]新型コロナワクチン接種の実施、3 歳児健康診査で視力検査の機器を導入

[歯と口腔]節目歯科健診の対象拡大（20 歳、80 歳）

[食]情報を市ホームページで配信

[運動]いわくら健幸体操・ポールウォーキングの動画配信、「運動ガイド」の作成・設置、シルバーリハビリ体操事業の推進

[こころ]こころの健康相談を月 2 回に拡大

[社会]健幸情報ステーション事業の実施

- ・健幸情報ステーション

- ・健幸伝道師

委員長：子宮頸がんワクチン予防接種の積極的勧奨を再開するにあたって周知はどのようにしているのか。

事務局：ホームページ、広報で周知。また、対象者には予診票と案内を郵送した。

委員：子宮頸がんワクチンについては、全国同じなのか。転出先によって接種できないということはあるのか。

事務局：全国の自治体で同じ取り扱いになる。住民票がある自治体の案内に従って接種していただく。

委員：健幸情報ステーション、健幸伝道師派遣の実績を教えてください。

事務局：健幸情報ステーションは9事業所が登録。健幸伝道師については、新型コロナウイルスの影響で思うように実施できていないが、これまでに25回実施、参加者は391人となっている。

委員：外国籍の人も心身の問題を抱えている人がいる。健幸情報ステーションでポスターを張るとのことだが、外国籍の人向けにポルトガル語、ベトナム語版を作って掲示できると良いと思うがどうか。

事務局：検討する。

(3)「健康いわくら21」(第2次)推進計画について[資料3-1~3-5]

事務局より[資料3-1~3-5]を用いて説明した。

・令和3年度の指標評価について

新型コロナウイルスの影響で、がん検診・健康診査の受診率が下がっていること、生活習慣関連アンケートを実施できていないため、「悪化」「不明」となっている項目が多くなっている。

・令和4年度の取り組みについて

指標評価で「悪化」「不明」となっている項目については、引き続き取り組みを強化していきたい。

・計画の期間延長について

委員長：先ほど新型コロナウイルスの影響でアンケート等が実施できておらず指標評価ができない項目があると説明があったが、計画期間の延長はそういったことが要因というわけではないということによいか。

事務局：国、県の計画延長に併せて延長するもの。

委員長：第3次計画の策定に向けて、アンケート等は今後実施していくのか。

事務局：次期計画の策定に向けて最終の評価は必要と考える。

委員長：評価の「悪化」とは、中間評価からの比較か、初期値からの比較か。

事務局：初期値と直近値との比較。なお、悪化しているものが多く、目標値を変更することも内部で検討したが、新型コロナウイルスによる影響で実施できなかった事業もあったため、目標値は変更しないこととした。

委員：新型コロナウイルスの影響で生活様式が変容していることなども考慮して計画の内容や目標値を変更するべきではないか。

事務局：現段階では変更の予定はないが、内部で検討したい。

委員：県の計画においては新型コロナウイルスの影響はどう扱われているのか。

事務局：国・県の計画期間の延長の際には、内容や目標値の変更は行われたい。

委員：この計画の中には含まれないかもしれないが、愛知県では健康寿命が何歳という統計を出していると思う。岩倉市として健康寿命を算出するようなことはしていないか。

事務局：市の持っているデータでは、国や県と同じ基準で算出することはできない。基準が違うもので出した参考数値のようなものならば存在する。

委員：健康寿命が何歳ということが分かれば、他の自治体と比較しやすく、市民も目標にしやすいと思う。

委員長：同じ統計方法が取れないということだと、比較することは難しいかもしれないが、それを理解したうえで、この計画の評価項目にできないかという意見で整理してはどうか。

委員：指標の中に「休養・こころ」という項目があるので少し聞きたいが、重い精神疾患と思われる症状があるが、周りがどう対処していいのかわからず困っているという話をよく耳にする。どうすればよいのか。

副委員長：明らかに精神疾患ということであれば、まずは病院受診をお勧めする。

(4) その他

特に議題はなく、事務局より次回の日程等について連絡。